Creative Enzymes®

セルビブリオ・ミクタス由来のβ-マンノシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1188

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベータ-マンノシダーゼは、システム名ベータ-D-マンノシド・マンノヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は、以下の化学反□を触媒します: ベータ-D-マンノシド中の末端非還元性ベータ-D-マンノース残基の加水分解。この遺伝子は、グリコシルヒドロラーゼ2ファミリーのメンバーをコードしています。コーディングされたタンパク質はリソソームに局在し、N-結合型糖タンパク質オリゴ糖の分解□路における最終的なエクソグリコシダーゼです。この遺伝子の□異は、広範な神□学的関与を持つリソソーム蓄積病であるベータ-マンノシドーシスに関連しています。
別名	β-マンノシダーゼ; マンナナーゼ; マンナーゼ; β-D-マンノシダーゼ; β-マンノシド マンノヒドロラーゼ; エクソ-β-D-マンナナーゼ; EC 3.2.1.25; 9025-43-8

製品情報

由来	セルビブリオ・ミクタス
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.25
CAS登□番号	9025-43-8
分子量	50300 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	40 U/mg
濃度	120 U/ml
最適pH	7（6.5～7.5の間で安定）
最適温度	37°C（40°Cまで安定）
単位定義	1単位は、50 mMリン酸緩衝液（pH 7.0）中で、37°Cで1 mg/mlのBSAを含むp-nitrophenyl-β-mannopyranoside（アッセイ中1 mM）から1時間あたり1μmolのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）